

館の運営方針	佐倉市公民館活動計画の基本理念を踏まえ、地域の実態や動向に立脚し、住民の自主活動を育て援助しつつ郷土づくりの意識を一層高める。また、各人の生活課題をみつけ、生涯学習の場としての適切な運営に努める。
ジャンルの目標	少子高齢化の進展等の中で一人ひとりが自らの生活を見直し、心豊かで充実感ある人生を送るための学習の場を提供するとともに、学習を通じて地域の連携をはかり、その成果を生かしたまちづくりに貢献する。また、郷土佐倉について愛着を持てるように、佐倉についての知識を深める。

★個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	しづ市民大学 しづ学入門	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をととして地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現を図る。
②	しづ市民大学 地域健康学	心身ともに豊かで充実した人生を送るため、自らの生活を見直し、健康について学ぶことを通じて、地域の中で連帯を図る。
③	しづ市民大学 暮らしの情報学	日々の暮らしに役立つ様々な情報や地域情報を学び、共に学んだ仲間たちと活用することにより、安全で快適な暮らしを送れる地域づくりを図る。
④	しづ市民大学 おやじの食事学	食生活の大切さや和食を基礎とした食事づくりの楽しさを体験しながら、地域の中で仲間づくりと地域で活躍するきっかけをつくる。
⑤	佐倉道を学ぶ	かつて佐倉城主が参勤交代で通行した「佐倉道」について、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。
⑥	井野長割遺跡を学ぶ	井野長割遺跡を題材に、縄文時代の志津地区について知識を深め、地域の遺跡を学ぶことで、郷土愛や歴史文化への意識を高める。
⑦	知って得する相続と民事信託(家族信託)入門	さくら学び塾(学びあい講座)として、市民公募による講師の企画に基づき開設する。相続と民事信託(家族信託)について学ぶ。

★ジャンル総合評価

個別事業における、わらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般			
企画	企画段階での課題と解決策	A	A:各個別事業の想定課題は正しかった。 B:各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 C:個別事業の想定課題が違っていたところがある。 i:途中で変更した。 ii:そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	B	A:各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 B:各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 C:各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 i:別の方向に進めた。 ii:そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	「しづ市民大学」においては、4つの専科コースがある。それぞれのカリキュラムについては、市民のニーズを把握しながら、学習内容の一部見直しを常に行う必要がある。また、「佐倉道を学ぶ」については、今回座学が中心であったので、実際に歩いて理解する時間を設けるなど誰にとっても魅力ある事業とする必要がある。	
改善	次年度への課題と展望策	B	A:事業拡大。 B:現状規模での継続。 C:事業縮小。 D:目的達成により終了。 E:統合・改善・その他 ( )

総合評価		成果
A	事業規模 A:適切で成果が得られている。 B:課題あり、成果が得られている。 C:課題あり、成果があまりない。 D:成果が得られていない。 E:現段階では判断できない。	「しづ市民大学」は、学習の場を提供することで、地域の仲間づくりや地域活動を行うきっかけとなっている。また、「佐倉道を学ぶ」「井野長割遺跡を学ぶ」においては、郷土の歴史を知る良い機会となっており、郷土に対する愛着が生まれ、佐倉の再発見につながっている。
	課題 「しづ市民大学」は、今のコースになってから、10年近くたつので、コースの内容について見直しを図っていく必要がある。また、全体で交流する機会が少ないので、交流を図るプログラムを検討していきたい。「佐倉道を学ぶ」では、佐倉道の歴史について一層知識を深めるため、実際に歩く時間を設けるなど更に充実していく必要がある。	

ジャンル	青少年教育
事例発表の事業	佐倉っ子塾 志津子ども教室 理科教室

★公民館運営審議委員意見

委員①	★ジャンルについて ・適正に事業を実施していると考える。
総合評価	B ★事例発表の事業について ・特になし

委員②	★ジャンルについて ・目標に対して多くの事業を継続的に実施しており、生涯教育の視点から、また佐倉に視点を当てた学習ができることは良いと考えます。受講生のニーズが多岐に渡っており、プログラムが難しいと思いますが、希望を取りながら進めていきたいと思えます。
総合評価	B ★事例発表の事業について ・講師となる人材を育成するためには、受講者が学んだことを確認したり、更に学習を深めていくなど主体的な学習が不可欠であると考えますので、引き続きプログラムの検討をしながら実施していただきたいと思えます。

委員③		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人教育のニーズがあり募集が多いので、地域によってずいぶん違いがあると感じた。よい企画ではないか。</li> </ul>
総合評価	B	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・募集が多くて選から漏れた人がいるならば、同じ内容で2回やってもよいのではと思った。</li> </ul>

委員④		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>

委員⑤		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進む中、自分の興味ある事をきっかけにして外に出て友人作りや自己研鑽に励んでいただく良い事業だと思う。</li> </ul>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が住んでいる佐倉を再発見できる機会である。講座も5回なので多すぎず参加しやすい。昨年までの受講生と今年度の受講生が交流や情報交換ができる場があると良い。</li> </ul>

委員⑥		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多彩な事業が展開され、地域住民の学びの要望に応えられていると思う。</li> <li>・しづ大学が10年近く継続されてきて、課題のところに「見直しも」と書かれていた。難しいことだろうが注目したい。</li> </ul>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座を聞いて終わりではなく、そこがいわばスタートになっている企画が面白い。この後講師の案内を貰いながらともに歩き、そのうえで自分で確かなながら歩けば学びは一層深くなり自分のものとなるに違いない。</li> </ul>

委員⑦		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他地区に比べ、受講希望者が多数存在する立地条件を活かし、内容の順次見直しを図りながら、楽しく学べる講座を模索し続けてほしい。</li> </ul>
総合評価	B	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で活躍できる講師人材を育成するという趣旨に大賛成。その観点から、40歳代の受講者獲得に向けて努力を！</li> </ul>

委員⑧		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「しづ市民大学」は4つの専科コースがあり、各専科とも人気があり参加者数が多い。他の3事業を含めて担当者の評価がAであり事業のやり甲斐があったと思います。今後も情性にならないよう工夫をこらし、しづ公民館の看板事業として展開されることを期待します。</li> </ul>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸と佐倉を結ぶ「佐倉城主が参勤交代に通行した佐倉道や城下町佐倉の周辺史跡の理解と関心を高めていく「佐倉道を学ぶ」事業であり、郷土の歴史を学ぶ良い事業である。更に充実した展開を図り参加者の郷土の愛着心が高まることに期待します。</li> </ul>

委員⑨		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志津地区の人口は7万6,800人でと本市の地区別人口では最大であり、公民館における成人教育への期待は高いものと思われる。そのような中で「しづ市民大学」を中心にした講座開設にあたっては住民ニーズをよく把握し、工夫・改善を重ねていただきたいと思えます。</li> </ul>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志津地区を通る「佐倉道」について5区間に分けての座学は分かりやすく、後継者育成という観点からも意義のある講義だったと思いますが、一部区間は「街道歩き」により実感してもらう必要もあり、次年度以降の事業に取り入れていただきたいとおもいます。</li> </ul>

委員⑩		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主事業である「しづ市民大学」は4コース共、地域高齢者の学習意欲を掻き立てている事業で、各コース共定員をオーバーする程の人気事業である。また、コース卒業後は地域活動に参加するなどの成果もみられる。コース毎の学習内容の強化を図りながら継続してください。</li> </ul>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「佐倉道を学ぶ」は、毎年開講されており、高齢者の歴史勉学の意欲を掻き立て、応募者の多い事業である。佐倉道から成田道への変遷、成田までの6宿駅の学習など、興味の尽きない講座であるが、座学ゆえ街道を実際に歩きたいという希望もあると思われる。日数と時間がかかると思うが検討してみたらどうか。事業は継続していただきたい。</li> </ul>

委員⑪		<p>★ジャンルについて</p> <p>・「志津市民大学」の中にある 特別講座(公開講演会)は市民に公開し誰もが参加出来る講座として対象人員30人と成っていますが多くの人が聴講できるような魅力ある講座を期待します。</p> <p>★事例発表の事業について</p> <p>・「佐倉道を学ぶ」は江戸から佐倉まで沿線の街道歩きを通して佐倉街道周辺の発展・変遷を経た歴史や景観を発見する企画です。地域の歴史を知ることは郷土愛や歴史・文化への意識を高めることに繋がります。</p>
総合評価	B	

委員⑫		<p>★ジャンルについて</p> <p>・「井野長割り遺跡を学ぶ」国指定史跡の発表はOK。地域の文化遺産を見たいものです。</p> <p>★事例発表の事業について</p> <p>・「佐倉道を学ぶ」→参勤交代で通行した道。講師陣の高齢化により地域で活躍できる人材育成が目的。今後は座学ではなく、現地視察が必要かと思えます。</p>
総合評価	B	

委員⑬		<p>★ジャンルについて</p> <p>・私はしづ市民大学で3年間(食事学2年、健康学1年)、さくら学び塾で恐れ多くも講師となり、大変勉強になりました。①～⑦まで継続してほしい。</p> <p>健康学卒業OBでのサークルは4つ誕生し、今でも助け合って継続している。</p> <p>★事例発表の事業について(パン作りは継続してOKです。)</p> <p>・地元をよく知っていることはそれが郷土愛になって人との触れ合い、コミュニケーションのつながりになる。</p> <p>・大和田宿、臼井宿、酒々井宿の街道筋はどういう状況(お店等)であったか、資料の説明が欲しい。</p>
総合評価	A	

委員⑭		<p>★ジャンルについて</p> <p>・「しづ市民大学」は郷土について、見直す機会となるので今後も内容を充実させて継続していただきたい。</p> <p>★事例発表の事業について</p> <p>・「しづ市民大学」の内容を変更したりして、マンネリ化を防ぐ手立てしているのは評価できる。4コース間の交流がもっとあった方が良かったと思った。</p>
総合評価	A	

委員⑮		<p>★ジャンルについて</p> <p>○歴史に関心のある市民には大変有意義な内容を取り上げていると思います。また地域人口も多く転入者が多い地域の特性から、佐倉市及び周辺のことへの理解を通して、佐倉市への愛着を深める趣旨は理解できます。</p> <p>△志津地区が抱える課題を共通理解して、共に解決の道を探るような内容を盛り込んだら、参加者は増えるのではないのでしょうか。</p> <p>★事例発表の事業について</p> <p>○講座の内容が、佐倉市以外に目を向け実際に歩くといった活動は、成人にとって、広い視野で佐倉の歴史をとらえることにつながったことと思います。魅力的です。</p> <p>△計画で見ると後半に偏っています。成人にとっては季節も大事な活動要素になります。寒くなかったかなと思います。</p>
総合評価	A	